

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願

特開2002-

(P2002-)

(43) 公開日 平成14年8月

(51) Int. Cl. ⁷	識別記号	F I	
H 0 1 L 27/105		G 1 1 C 11/14	Z
G 1 1 C 11/14			A
	11/15		
	11/15	H 0 1 F 10/16	
H 0 1 F 10/16		H 0 1 L 43/08	Z
審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 7 頁)			

(21) 出願番号 特願2001-36449(P2001-36449)

(22) 出願日 平成13年2月14日(2001.2.14)

(71) 出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目

(72) 発明者 鹿野 博司

東京都品川区北品川6丁目

一株式会社内

(72) 発明者 五十嵐 実

東京都品川区北品川6丁目

一株式会社内

(74) 代理人 100066298

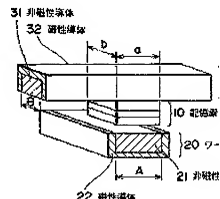
弁理士 船橋 國典

(54) 【発明の名称】 磁気メモリ装置

(57) 【要約】

【課題】 記憶素子の保磁力を小さくしなくても、従来よりも小さな書き込み電流での情報記録が可能となる磁気メモリ装置を提供する。

【解決手段】 磁気抵抗効果型の記憶素子10と、その記憶素子10に近接して配された書き込み線20、30とを備え、書き込み線20、30が発生する電流経路により記憶素子10の磁化方向を反転させるように構成された磁気メモリ装置において、書き込み線20、30を、非磁性導体21、31と、高誘電率を持つ誘電体



(2)

特開200

1

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】 磁気抵抗効果型の記憶素子と、当該記憶素子に近接して配された書き込み線とを備え、前記書き込み線が発生する電流境界により前記記憶素子の磁化方向を反転させるように構成された磁気メモリ装置において、

前記書き込み線は、非磁性導体と高透磁率を持つ磁性導体とからなる複合構造を有していることを特徴とする磁気メモリ装置。

【請求項2】 前記書き込み線を構成する非磁性導体は、前記記憶素子に面して配されていることを特徴とする請求項1記載の磁気メモリ装置。

【請求項3】 前記書き込み線を構成する磁性導体は、当該書き込み線の断面が略方形に形成されている場合に、前記記憶素子側の面を除く三面を覆うように配されていることを特徴とする請求項2記載の磁気メモリ装置。

【請求項4】 前記記憶素子に面して配された非磁性導体の断面幅が前記記憶素子の素子幅以上の大きさに形成されていることを特徴とする請求項3記載の磁気メモリ装置。

【請求項5】 前記書き込み線を構成する磁性導体は、当該書き込み線の断面が略方形に形成されている場合に、前記記憶素子側の面に対向する面のみを覆うように配されていることを特徴とする請求項2記載の磁気メモリ装置。

【請求項6】 前記書き込み線を構成する磁性導体は、ニッケル、鉄、コバルト、またはこれらの合金からなるものであることを特徴とする請求項1～5のいずれか1項に記載の磁気メモリ装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、情報を記憶するためのメモリデバイスとして用いられる磁気メモリ装置に関する。

【0002】

【従来の技術】近年、情報通信機器、特に携帯端末装置等の個人用小型機器の飛躍的な普及に伴い、これを構成するメモリやロジックといったデバイスには、高集積化、高速化、低電力化等、より一層の高性能化が要求さ

ndom Access Memory)やSRAM (Static Memory)等の揮発性メモリに比べがある。一方、FeRAMにおいて、数が少ないという問題が指摘されてい

【0004】これらの欠点を有さないとして注目されているのが、MRAM (Magnetic Random Access Memory)と呼ばれる磁気メモリである。MRAMは、巨大磁気抵抗効果 (Giant Magnetoresistive; GMR) 型またはトンネル磁気抵抗効果 (Tunnel Magnetoresistive; TMR) 型で情報記憶を行うもので、特に近年、向上により注目を集めるようになってい

【0005】詳しくは、MRAMで配列された磁気抵抗効果型の記憶素子に、その素子群のうちの特定素子に素子群を縦横に横切るワード書き込み線とを有しており、その交差領域にアステロイド特性を利用して選択を行うように構成されている (例: 116490公報参照)。このような構造が単純であるため高集積化、磁気抵抗効果型記憶素子における磁化により情報記憶を行うために書き換える。さらには、アクセス時間についてが予想され、既にナノ秒台で確認されている。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】MRAMにおいては、記憶素子に情報を記す電流の大きさが問題となる。すなわち、情報を記憶させる際には、ワード書き込み線が発生する電流境界により向を反転させるが、そのときに大きな電流が必要であると、微細化 (高密度化) や低電力化となってしまう可能性がある。

【0007】具体的には、従来のMRAMにおいては、書き込み線およびビット書き込み線が (アルミニウム) 等といった半導体材料の非磁性導体のみから形成され、

4

に ゲート領域42、ソース領域43、

【0019】トンネルバリア層12は、第一の磁化固定層13を有している。磁化固定層13は、第一の磁化固定層13aと第二の磁化固定層13bとを有している。第一の磁化固定層13aは、第一のトンネルバリア層12からなる。そして、二つの磁性層11には、これらの磁性層13a、13bが挟まれるように配置されている。

(4)

特開200

5

6

ム)等のMn(マンガン)合金、CoやNi酸化物等が使用できる。

【0021】反強磁性体15の下方には、例えばCoおよびSiからなる二重地層16を有している。

【0022】このように構成されたTMRタイプの記憶素子10では、超気抵抗効果によるトンネル電流変化を検出して情報を読み出すことになる。ただし、その効果は、情報記憶層11と磁化固定層13との相対磁化方向に依存することになる。

【0023】なお、上述した各層(磁性膜および導体膜)11、13～16は、主に公知のスパッタリング法により形成し、またトンネルバリア層12は、スパッタリングで形成された金属膜を酸化または窒化させることにより形成すればよい。

【0024】以上のようなTMRタイプの記憶素子10を備えたMRAMでは、その記憶素子がワード書き込み線20およびビット書き込み線30の交差領域に配置されているので、これらの二本の書き込み線20、30を使用することにより、アステロイド磁化反転特性を利用して、選択的に個々の記憶素子10に情報を書き込むようになっている。

【0025】このとき、単一の記憶素子10における合成磁化は、それに印加された容易軸方向の磁界 $H_{||}$ と困難軸方向の磁界 H_{\perp} とのベクトル合成によって決まる。ビット書き込み線30を流れる書き込み電流は、記憶素子10に容易軸方向の磁界 $H_{||}$ を印加し、ワード書き込み線20を流れる電流は、記憶素子10に困難軸方向の磁界 H_{\perp} を印加する。

【0026】図5は、MRAMにおける記憶素子の磁界応答の一例を示すアステロイド図である。図中のアステロイド曲線は、印加された磁界 $H_{||}$ および磁界 H_{\perp} による情報記憶層11の磁化方向の反転しきい値を示している。すなわち、アステロイド曲線の外部に相当する合成磁界ベクトルが発生すると、記憶素子10に磁界反転が生じる。ただし、アステロイド内部の合成磁界ベクトルは、その電流安定状態の一方から記憶素子10の磁界を反転させることはない。また、電流を流しているワード書き込み線20およびビット書き込み線30の交差点以外に位置する記憶素子10に対しても、それぞれの書き込み線20、30が単独で発生する磁界が印加され、

【0028】一般に、従来のMRAMは、導体およびビット書き込み線がCu磁性導体のみから形成されている。

【0029】これに対して、本実施形態MRAMは、図6に示すように、記憶素子および書き込み線20、30が、いずれもこれらの合金等の導電性物質からなる統合構造を有している。

【0030】磁性導体22、32の材料はNi、Fe、Coまたはこれらを混合すればよい。具体的には、パーマニウム合金(鉄ニッケル合金)を用いる。

【0031】また、各書き込み線20もその断面が略方形状に形成されて、素子10側の面を除く三面が略十字32に被覆されており、記憶素子10の磁性導体21、31が露出している。書き込み線20、30同士では、非磁性導体出面が向き合っており、また磁性導体が互いに対称となるように配されて、書き込み線20、30において、非磁性導体素子10側に露出する部分の断面(図6)は、記憶素子10の素子幅(図6)の大きさに形成されている。

【0032】以上のような書き込み線20に位置するビット書き込み線30は、従来と同様に非磁性導体31のメッキ法等により磁性導体32の部分によって形成することが考えられる。この下方に位置するワード書き込み線20は、成膜プロセス中にトレンチ(図6)の後、メッキ法等によりそのトレンチ内に磁性導体22を成膜し、さらにその磁性導体21で埋めることによって形成される。

【0033】このような構成の書き込み線20、30を用いることで、本実施形態における

(5)

特開200

7

8

生するのではなく、その磁性導体22、32での収束透過によって、非磁性導体21、31の部分に集中して磁力線が発生することがわかる。具体的には、数値シミュレーションによると、書き込み線20、30の幅と厚さがそれぞれ0.25 μ mである場合、1mAの電流を流すと、非磁性導体21、31に面する記憶素子10の中央部分に発生する磁界の大きさは約150eとなる。

【0035】これに対して、図7(b)に示すように、非磁性導体のみで書き込み線を構成した場合には、その周囲に磁力線が均一に分布してしまうので、0.25 μ mの幅および厚さの書き込み線に1mAの電流を流しても、記憶素子10の中央部分では、約50e程度の大きさの磁界しか得られない。

【0036】したがって、本実施形態で説明した接合構造の書き込み線20、30を用いれば、従来（磁力線が均一に分布する場合）よりも効率良く書き込み磁界を発生させることができるので、結果として従来よりも小さな電流で記憶素子10の磁化方向を反転させ得るようになる。

【0037】このような効果を効率的に得るためには、書き込み線20、30に被覆する磁性導体22、32の透過率を、概ね10以上とすることが望ましい。また、磁性導体22、32の被覆厚さは、0.01 μ m以上とすれば発生磁界増加の効果が得られることが確認されている。

【0038】また、略方形の周囲三方を磁性導体22、32で被覆した場合には、略十字状の磁性導体22、32の両先端部よりも内側部分（非磁性導体21、31の部分）に多くの磁力線が集中する。そのため、非磁性導体21、31の断面幅A、Bを記憶素子10の素子幅a、b以上の大きさに形成すれば、磁性導体22、32の両先端部の間隔よりも記憶素子10の情報記憶層11の幅が短くなり、その両先端部に挟まれる形で情報記憶層11が配置されることになるので、集中して発生した磁力線を効率よく情報記憶層11に印加することができる。

【0039】【第2の実施の形態】次に、本発明の第2の実施の形態におけるMRAM（磁気メモリ装置）の特徴点について説明する。図8は、本発明に係る磁気メモリ装置の他の例の概略的な構造を示す模式図であ

面のみが、磁性導体22、32に被覆して、記憶素子10側の面およびは、いずれも非磁性導体21、31【0042】以上のような書き込み次に述べるようにして形成すれば上方に位置するビット書き込み線31は、Cu、Alまたはこれらの合金の31をスパッタ法またはCVD（position）法により成膜し、次いでリパーマロイからなる磁性導体32：オンリングまたは反応性イオンエのパターンとすることによって形成する。一方、記憶素子10の下方に位置するビット書き込み線20については、例えばビット31に逆方向に、磁性導体22、非磁性導体21とが考えられる。ただし、非磁性導体21、磁性導体22、32の成膜は、上述のスパッタ法を採用しても構わない。

【0043】このような構成の書き込み線20、30を用いることで、本実施形態のMRAMの実施の形態の場合と同様に、磁性導体22、32の部分で収束して発生する磁力線が集中して発生し、記憶素子10の磁化方向を反転させ得る。【0044】また、本実施形態のMRAMの磁性導体22、32が記憶素子10の素子幅a、bの両側面を被覆している場合と比べると、磁力線が集中して発生し、記憶素子10の磁化方向を反転させ得る。【0045】なお、上述した第1の実

9

(6)

特開 2000

19

10との対向面のみを磁性導体22、32で被覆した場合をそれぞれ例に挙げて説明したが、本発明はこれに限定されるものではない。例えば、略方形状の書き込み線の両側面のみを磁性導体22、32で被覆した場合であっても、その磁性導体22、32を磁束が透過し、非磁性導体21、31の部分に集中して磁気線が発生するので、書き込み電流の低減が図れるようになる。

【0047】さらに、第1および第2の実施の形態では、記憶素子10がTMR材料を利用するものである場合について説明したが、GMR材料を利用したものの場合にも全く同様に適用できるのは勿論である。

【0048】

【発明の効果】以上に説明したように、本発明の磁気メモリ装置は、書き込み線を非磁性導体と磁性導体とからなる複合構造とすることによって、書き込み線に電流を与えた場合に非磁性導体の部分に集中して磁気線が発生するようにするので、従来よりも小さい書き込み電流で記憶素子への情報書き込みが可能となる。したがって、記憶素子の保磁力を小さくすることなく、書き込み電流の低減が図れるので、結果として書き込み線駆動回路の縮小等による磁気メモリ装置の微細化（高密度化）、磁気メモリ装置の低消費電力化、書き込み線のエレクトロン・マイグレーション破断の低減による信頼性向上等の実現が容易となる。

*【図面の簡単な説明】

【図1】磁気メモリ装置の基本的な構成である。

【図2】磁気メモリ装置の概略構成の模式図である。

【図3】磁気メモリ装置を構成する1の断面構成の一例を示す模式図である。

【図4】トンネル磁気抵抗効果型の記憶素子に用いられる磁気抵抗効果膜の断面構成の一例である。

【図5】磁気メモリ装置における記憶素子の一例を示すアステロイド図である。

【図6】本発明に係る磁気メモリ装置の要部の構成を示す模式図である。

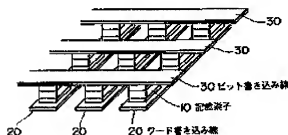
【図7】書き込み線一本分におけるシミュレーション結果の具体例を示す説明図である。本発明に係るシミュレーション結果と従来のシミュレーション結果を示す。

【図8】本発明に係る磁気メモリ装置の要部の構成を示す模式図である。

【符号の説明】

10…記憶素子、20…ワード書き込み線、22…磁性導体、30…ビット書き込み線、32…磁性導体

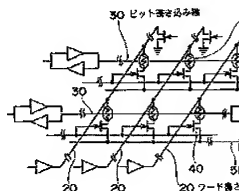
【図1】



【図3】



【図2】



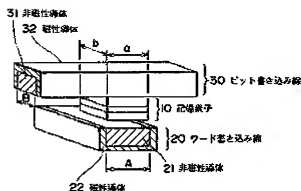
【図4】

【図5】

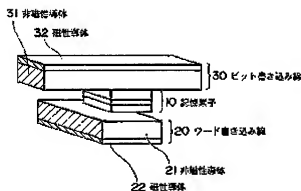
(7)

特開 2000

【図 6】

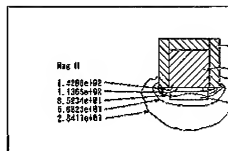


【図 8】

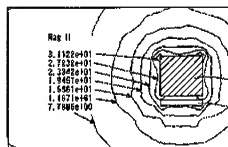


【図 7】

(a)



(b)



フロントページの続き

(51)Int.Cl.

識別記号

F I

H 0 1 L 43/08

H 0 1 L 27/19

4 4 7

(72)発明者 別所 和宏
東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 35 号 ソニ
ー株式会社内

(72)発明者 遠藤 敬太郎
東京都品川区北品川 6
ー株式会社内

(72)発明者 山田 直美
東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 35 号 ソニ
ー株式会社内

(72)発明者 窪 真也
東京都品川区北品川 6
ー株式会社内

(72)発明者 水口 徹也
東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 35 号 ソニ

(72)発明者 林 和彦
東京都品川区北品川 6

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-246566

(43)Date of publication of application : 30.08.2002

(51)Int.Cl.

H01L 27/105
G11C 11/14
G11C 11/15
H01F 10/16
H01L 43/08

(21)Application number : 2001-036449

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 14.02.2001

(72)Inventor : KANO HIROSHI

IGARASHI MINORU

BESSHO KAZUHIRO

YAMADA NAOMI

MIZUGUCHI TETSUYA

NARISAWA KOSUKE

ENDO KEITARO

KUBO SHINYA

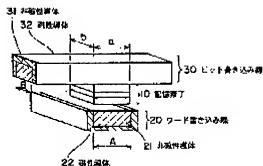
HAYASHI KAZUHIKO

(54) STORAGE MEMORY DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a magnetic memory device which enables the recording of information with a write current smaller than before, without lessening the coercive force of a storage element.

SOLUTION: The magnetic memory device is equipped with a magnetoresistive effect type of storage element 10 and write lines 20 and 30 arranged close to the storage element 10, and is so constituted so to invert the direction of the magnetization of the storage element 10 by the current magnetic field generated by the write lines 20 and 30. The write lines 20 and 30 are of composite



structure consisting of nonmagnetic conductors 21 and 31 and magnetic conductors 22 and 32 having high permeability.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

* NOTICES *

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] the magnetic memory apparatus constituted so that the magnetization direction of said storage element might be reversed by the current field which was allotted by approaching the storage element of a magneto-resistive effect mold, and the storage element concerned, and which writes in, and is equipped with a line and said write-in line generates -- setting -- said write-in line -- nonmagnetic -- magnetism with a conductor and high permeability -- the magnetic memory apparatus characterized by having the composite construction which consists of a conductor.

[Claim 2] nonmagnetic [which constitutes said write-in line] -- the magnetic memory apparatus according to claim 1 characterized by for a conductor facing said storage element and arranging it.

[Claim 3] the magnetism which constitutes said write-in line -- the third page excluding the field by the side of said storage element when, as for the conductor, the cross section of the write-in line concerned is formed in the shape of an abbreviation rectangle -- a wrap -- the magnetic memory apparatus according to claim 2 characterized by being allotted like.

[Claim 4] nonmagnetic [which was allotted by facing said storage element] -- the magnetic memory apparatus according to claim 3 characterized by forming the cross-section width of face of a conductor in the magnitude more than the component width of face of said storage element.

[Claim 5] the magnetism which constitutes said write-in line -- the field where a conductor counters the field by the side of said storage element when the cross section of the write-in line concerned is formed in the shape of an abbreviation rectangle -- a wrap -- the magnetic memory apparatus according to claim 2 characterized by being allotted like.

[Claim 6] the magnetism which constitutes said write-in line -- a magnetic memory apparatus given in any 1 term of claims 1-5 characterized by a conductor being what consists of nickel, iron, cobalt, or these alloys.

[Translation done.]

* NOTICES *

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Field of the Invention] This invention relates to the magnetic memory apparatus used as a memory device for memorizing information.

[0002]

[Description of the Prior Art] In recent years, much more high performance-ization of high integration, improvement in the speed, low electrification, etc. is requested from a device called the memory and logic which constitute this with the fast spread of personal small devices, such as information communication equipment, especially personal digital assistant equipment. Especially the high density and large capacity-ization of nonvolatile memory are becoming still more important as a technique in which a miniaturization essentially replaces a difficult hard disk drive unit and a difficult optical disk unit by existence for moving part (for example, a head seeking device and a disk rolling mechanism).

[0003] The flash memory using the semi-conductor as nonvolatile memory, FeRAM (Ferro electric Random Access Memory) using a ferroelectric, etc. are known widely. However, informational drawing speed is the order of mu second, and a flash memory has the fault that it is late compared with volatile memory, such as DRAM (Dynamic Random Access Memory) and SRAM (Static Random Access Memory). On the other hand, the problem that there are few rewritable counts is pointed out in FeRAM.

[0004] The magnetic memory apparatus called MRAM (Magnetic Random Access Memory) is observed as nonvolatile memory which does not have these faults (for example, Wang et al., IEEE Trans.Magn.33 (1997), 4498 reference). MRAM performs information storage using the storage element of a giant magneto-resistance (Giant Magnetoresistive;GMR) mold or a tunnel magneto-resistive effect (Tunnel Magnetoresistive;TMR) mold, and attracts attention increasingly by improvement in a property of a TMR ingredient in recent years especially.

[0005] In detail, in order to record information on the specific component of the elements, it has the WORD write-in line and the bit write-in line which cross the elements in all directions, and while have the storage element of the magneto-resistive effect mold arranged in the shape of a matrix, it consists of MRAM(s) so that information may be alternatively write only in the component locate in the crossover field using an asteroid property (for example, refer to publication number 10 1 116490 official report). Since MRAM of such a configuration has simple structure, high integration is easy, and a rewritable count is size in order for rotation of the magnetic moment in a magneto-resistive effect mold storage element to perform information storage. Furthermore, it is expected that it is very high-speed also about the access time, and it is checked that it can already operate on a nanosecond base.

[0006]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] However, in MRAM, the magnitude of the write-in current at the time of storing information in a storage element poses a problem. That is, although the

magnetization direction of a storage element is reversed by the current field which a WORD write-in line and a bit write-in line generate in case information is stored in a storage element, a write-in big current may be then necessary with hindrance, such as detailed-izing (densification) and low-power-izing.

[0007] nonmagnetic [of the shape of a thin film specifically used usually with semi-conductors / MRAM / conventional / line / a WORD write-in line and / bit write-in /, such as Cu (copper) and aluminum (aluminum),] -- although formed only from a conductor, if coercive force tends to write in the storage element of 200e(s) when those line breadth is 0.25 micrometers, for example, it is necessary to write in the big current of about 2mA, and to pass on a line furthermore, the case of for example, a write-in line where a cross-section configuration is an abbreviation rectangle -- the thickness -- line breadth and abbreviation -- the current density in that case will become the same with 3.2×10^6 A/cm², and it will become close to the open-circuit threshold value by electron migration.

[0008] To such the present condition, decreasing a write-in current is also considered by making coercive force of a storage element small, for example. However, when coercive force of a storage element is made small, the magnetization direction in a storage element is reversed with the magnetic turbulence from the outside, and there is a possibility of causing the dependability fall as a memory device.

[0009] Then, even if this invention does not make coercive force of a storage element small, it aims at offering the magnetic memory apparatus whose information storage in a write-in current smaller than before becomes possible.

[0010]

[Means for Solving the Problem] the magnetic memory apparatus constituted so that the magnetization direction of said storage element may reverse by the current field which was allotted by this invention having been thought out in order to attain the above-mentioned purpose, and approaching the storage element of a magneto-resistive effect mold, and this storage element, and which writes in, and is equipped with a line and said write-in line generates -- setting -- said write-in line -- nonmagnetic -- magnetism with a conductor and high permeability -- it is characterized by to have the composite construction which consists of a conductor.

[0011] according to the magnetic memory apparatus of the above-mentioned configuration -- the magnetism of the composite constructions of a write-in line -- the condition of having been distributed over the perimeter at homogeneity when the current was given to the write-in line, since magnetic flux penetrated in the part of a conductor -- line of magnetic force -- not generating -- magnetism -- nonmagnetic [which is not a conductor] -- it concentrates on the part of a conductor and line of magnetic force is generated. Therefore, if it is made to reverse the magnetization direction of a storage element with the concentrated line of magnetic force, the magnetization direction can be reversed with a current smaller than the case where line of magnetic force is distributed over homogeneity.

[0012]

[Embodiment of the Invention] Hereafter, the magnetic memory apparatus which starts this invention based on a drawing is explained.

[0013] [Outline of a magnetic memory apparatus] The outline configuration of the magnetic whole memory apparatus concerning this invention is explained first. Drawing 1 is the mimetic diagram showing the fundamental example of a configuration of the magnetic memory apparatus called MRAM. MRAM is equipped with the storage element 10 of two or more magneto-resistive effect molds arranged in the shape of a matrix. Furthermore, the WORD write-in line 20 and the bit write-in line 30 which cross mutually are formed so that each storage element 10 group may be crossed in all directions, so that it may correspond to each of the line on which these storage elements 10 were arranged, and a train. And each is arranged so that each storage element 10 may be in the condition inserted into the WORD write-in line 20 and the bit write-in line 30 from the upper and lower sides and it may be located in these crossover fields.

[0014] Drawing 2 is the mimetic diagram showing the outline configuration of MRAM in a detail further. although it is allotted in MRAM so that the WORD write-in line 20 and the bit write-in line 30 (only henceforth [these are named generically and] "a write-in line") may cross storage element 10 group in all directions -- the crossover field of the lines 20 and 30 write-in [these] -- a storage element 10 -- in addition, the field-effect transistor 40 which connects with each storage element 10 according to an individual is formed. And corresponding to the field-effect transistor 40 of each train, the sense amplifier 52 linked to a sense line 51 and this is formed, and the information memorized by these at the storage element 10 is detected.

[0015] Then, the configuration of each storage element part in MRAM of such a configuration is explained. Drawing 3 is the mimetic diagram showing an example of the cross-section configuration of a single storage element part. In each storage element part, the field-effect transistor 40 which consists of the gate field 42, a source field 43, and a drain field 44 is arranged on the semi-conductor substrate 41, and the WORD write-in line 20, the storage element 10, and the bit write-in line 30 are further arranged in the upper part in order. The storage element 10 is arranged at the crossing of the WORD write-in line 20 and the bit write-in line 30 so that it may be inserted into these write-in lines 20 and 30 from the upper and lower sides, so that clearly also from this.

[0016] Here, the configuration of storage element 10 the very thing is explained. Although there are a thing using a GMR ingredient and a thing using a TMR ingredient as a storage element 10 in MRAM, a TMR type thing is mentioned as an example and explained here.

[0017] Drawing 4 is the mimetic diagram showing an example of the cross-section configuration of the magneto-resistive effect film used as a TMR type storage element. With the TMR type storage element 10, it consists of the magnetic substance, such as nickel (nickel), Fe (iron), Co(es) (cobalt), or these alloys, for example, and has the information storage layer 11 which the magnetization direction rotates comparatively easily, and information is written in by changing the magnetization direction of the information storage layer 11 by the current field which the write-in lines 20 and 30 generate (record).

[0018] Under the information storage layer 11, it has the tunnel barrier layer 12 by the insulator which consists of an oxidizing zone or nitrated cases, such as aluminum (aluminum), Mg (magnesium), and Si (silicon), etc., and while cutting magnetic association with the information storage layer 11 and the magnetization fixed bed 13 mentioned later, the role for passing tunnel current is borne.

[0019] Under the tunnel barrier layer 12, it has the magnetization fixed bed 13. The magnetization fixed bed 13 consists of two magnetic layers of first magnetization fixed-bed 13a and second magnetization fixed-bed 13b. And between two magnetic layers 13a and 13b, the conductor layer 14 which these magnetic layers 13a and 13b combine in antiferromagnetism is arranged. As an ingredient of this conductor layer 14, Ru (ruthenium), Cu (copper), Cr (chromium), Au(gold), Ag (silver), etc. can be used, for example.

[0020] Moreover, second magnetization fixed-bed 13b is prepared so that the lower part side may touch the antiferromagnetic substance 15, and second magnetization fixed-bed 13b will have the magnetic anisotropy of a strong one direction by the exchange interaction committed among these layers. As an ingredient of the antiferromagnetic substance 15, Mn (manganese) alloy, Co(es), nickel oxides, etc., such as Fe, nickel, Pt (platinum), Ir (iridium), and Rh (rhodium), can be used, for example.

[0021] Under the antiferromagnetic substance 15, it has the duplex substrate layer 16 which consists of Co and Si.

[0022] Thus, in the storage element 10 of the constituted TMR type, the tunnel current change by the magneto-resistive effect will be detected, and information will be read. However, it will depend for the effectiveness in the relative magnetization direction of the information storage layer 11 and the magnetization fixed bed 13.

[0023] In addition, each class (conductor a magnetic film and film) 11, 13-16 mentioned above is mainly formed by the well-known sputtering method, and should just form the tunnel barrier layer

12 by oxidizing or nitriding the metal membrane formed by sputtering.

[0024] In MRAM equipped with the storage element 10 above TMR type, since the storage element is arranged to the crossover field of the WORD write-in line 20 and the bit write-in line 30, information is alternatively written in each storage element 10 by using these two write-in lines 20 and 30 using an asteroid flux reversal property.

[0025] At this time, the synthetic magnetization in the single storage element 10 is decided by vector composition with the field HEA of easy shaft orientations and the field HHA of difficult shaft orientations which were impressed to it. The write-in current which flows the bit write-in line 30 impresses the field HEA of easy shaft orientations to a storage element 10, and the current which flows the WORD write-in line 20 impresses the field HHA of difficult shaft orientations to a storage element 10.

[0026] Drawing 5 is the asteroid Fig. showing an example of a field response of the storage element in MRAM. The asteroid curve in drawing shows the reversal threshold of the magnetization direction of the information storage layer 11 by Field HEA and Field HHA which were impressed. That is, generating of the synthetic magnetic field vector equivalent to the exterior of an asteroid curve produces field reversal in a storage element 10. However, the synthetic magnetic field vector inside an asteroid does not reverse the field of a storage element 10 from one side of the current bistability condition. Moreover, the storage element 10 located in addition to the crossing of the WORD write-in line 20 which is passing the current, and the bit write-in line 30 is also received. When the magnitude of the field is beyond the one direction reversal field HK, in order to impress the field which each write-in line 20 and 30 generates independently, and to also reverse the magnetization direction of storage elements 10 other than a crossover field, Only when a synthetic field is equivalent to the exterior (shadow part in drawing) of an asteroid curve also from this, the information writing to the selected storage element 10 is attained.

[0027] [Gestalt of the 1st operation] Next, the focus of MRAM (magnetic memory apparatus) in the gestalt of operation of the 1st of this invention is explained. Drawing 6 is the mimetic diagram showing the configuration of the characteristic important section of an example of the magnetic memory apparatus concerning this invention.

[0028] nonmagnetic [MRAM / conventional / in a WORD write-in line and a bit write-in line /, such as Cu and aluminum,] generally -- it is formed only from the conductor.

[0029] on the other hand, nonmagnetic [which each write-in lines 20 and 30 which, as for MRAM explained with this operation gestalt, sandwich a storage element 10 from the upper and lower sides as shown in drawing 6 all become from conductive matter, such as Cu, aluminum, or these alloys,] - conductors 21 and 31 and magnetism with high permeability -- conductors 22 and 32 -- since -- it has the becoming composite construction.

[0030] magnetism -- what is necessary is just to use the alloy which makes nickel, Fe, Co, or these a principal component, for example as an ingredient of conductors 22 and 32 It is possible to specifically use the nickel-Fe alloy (iron nickel alloy) called a permalloy.

[0031] Moreover, as for each write-in lines 20 and 30, the cross section is formed for all in the shape of an abbreviation rectangle. and the magnetism of an abbreviation U shape the third page except the field by the side of a storage element 10 -- it covers to conductors 22 and 32 -- having -- **** -- the field by the side of a storage element 10 -- nonmagnetic -- conductors 21 and 31 are exposed. therefore -- each write-in line 20 and 30 comrades -- nonmagnetic -- the exposure of conductors 21 and 31 -- facing each other -- **** -- moreover, magnetism -- it is allotted so that the part of conductors 22 and 32 may become symmetrical mutually. furthermore, each write-in lines 20 and 30 -- setting -- nonmagnetic -- the cross-section width of face (refer to the inside A of drawing and B) of the part exposed to the storage element 10 side of conductors 21 and 31 is formed in the magnitude more than the component width of face (refer to the inside a of drawing, and b) of a storage element 10.

[0032] What is necessary is just to form them in it, as each above write-in lines 20 and 30 are described below. the bit write-in line 30 located above a storage element 10 -- the former -- the same

-- nonmagnetic -- plating after forming the part of a conductor 31 etc. -- magnetism -- it is possible to form by forming the part of a conductor 32. plating after forming a trench (grooving) into a membrane formation process on the other hand, for example about the WORD write-in line 20 located under the storage element 10 etc. -- the pars basilaris ossis occipitalis and lateral portion of the trench -- magnetism -- a conductor 22 -- forming membranes -- further -- the trench -- nonmagnetic -- it is possible to form by burying with a conductor 21.

[0033] MRAM [in / by using the write-in lines 20 and 30 of such a configuration / this operation gestalt] -- the magnetism of the composite constructions -- the magnetism in which the line of magnetic force conventionally distributed over the perimeter of a write-in line has high permeability since magnetic flux penetrates in the part of conductors 22 and 32 -- it converges with conductors 22 and 32 -- having -- nonmagnetic -- it concentrates on the part which conductors 21 and 31 have exposed, i.e., the part of a storage element 10, and comes to generate.

[0034] Drawing 7 is the explanatory view showing the example of the simulation result of the generating line of magnetic force in write-in line 1 duty. it is shown in drawing 7 (a) -- as -- abbreviation rectangle-like perimeter Mikata -- magnetism -- the condition of having been distributed over the perimeter at homogeneity even if it gave the write-in current when it covered with conductors 22 and 32 -- line of magnetic force -- not generating -- the magnetism -- magnetic-flux transparency with conductors 22 and 32 -- nonmagnetic -- it turns out that it concentrates on the part of conductors 21 and 31, and line of magnetic force is generated. if the current which is 1mA is specifically passed when the width of face and thickness of the write-in lines 20 and 30 are 0.25 micrometers, respectively according to numerical simulation -- nonmagnetic -- the magnitude of the field generated into the central part of the storage element 10 facing conductors 21 and 31 serves as about 15 Oe(s).

[0035] on the other hand, it is shown in drawing 7 (b) -- as -- nonmagnetic -- since line of magnetic force is distributed over the perimeter at homogeneity when it writes in only with a conductor and a line is constituted, even if it passes a 1mA current on the write-in line of width of face of 0.25 micrometers, and thickness, in the central part of a storage element 10, only the field of the magnitude of about 5 Oe extent is acquired.

[0036] Therefore, if the write-in lines 20 and 30 of a composite construction explained with this operation gestalt are used, since a write-in field can be generated more efficiently (when line of magnetic force is distributed over homogeneity) than before, it may come to reverse the magnetization direction of a storage element 10 with the current smaller than before as a result.

[0037] the magnetism covered on the write-in lines 20 and 30 in order to acquire such effectiveness efficiently -- it is desirable to make the permeability of conductors 22 and 32 or more into ten in general. moreover, magnetism -- as for the covering thickness of conductors 22 and 32, it is checked that the effectiveness of 0.01 micrometers or more, then the increment in a generating field is acquired.

[0038] moreover, abbreviation rectangle-like perimeter Mikata -- magnetism -- the magnetism of an abbreviation U shape when it covers with conductors 22 and 32 -- much line of magnetic force focuses on an inside [points / of conductors 22 and 32 / both] part (nonmagnetic part of conductors 21 and 31). therefore, nonmagnetic -- if the cross-section width of face A and B of conductors 21 and 31 is formed in the magnitude more than the component width of face a and b of a storage element 10 -- magnetism -- since the information storage layer 11 will be arranged in the form inserted into both the point rather than spacing of both the points of conductors 22 and 32 by the width of face of the information storage layer 11 of a storage element 10 becoming short, the line of magnetic force generated intensively can be efficiently impressed to the information storage layer 11.

[0039] [Gestalt of the 2nd operation] Next, the focus of MRAM (magnetic memory apparatus) in the gestalt of operation of the 2nd of this invention is explained. Drawing 8 is the mimetic diagram showing the configuration of the characteristic important section of other examples of the magnetic memory apparatus concerning this invention.

[0040] MRAM explained with this operation gestalt -- also setting -- the case of the gestalt of the 1st operation -- the same -- each write-in lines 20 and 30 -- nonmagnetic -- conductors 21 and 31 and magnetism -- it has the composite construction which consists of conductors 22 and 32. Moreover, as for each write-in lines 20 and 30, the cross section is formed for all in the shape of an abbreviation rectangle.

[0041] however, the field which counters the field by the side of the storage element 10 of each write-in lines 20 and 30 in MRAM of this operation gestalt unlike the case of the gestalt of the 1st operation as shown in drawing 8 -- magnetism -- it is covered by conductors 22 and 32. therefore, the both-sides side which stands in a row in the field by the side of a storage element 10, and this -- each -- nonmagnetic -- conductors 21 and 31 are exposed.

[0042] What is necessary is just to form them in it, as each above write-in lines 20 and 30 are described below. nonmagnetic [which consists of Cu, aluminum, or these alloys, for example about the bit write-in line 30 located above a storage element 10] -- the magnetism which forms a conductor 31 with a sputtering system or CVD (Chemical Vapor Deposition) equipment, and subsequently consists of a permalloy with a sputtering system -- a conductor 32 is formed and it is possible to form by considering as a desired pattern by ion milling or reactive ion etching after that. the WORD write-in line 20 located under the storage element 10 on the other hand -- the bit write-in line 30 -- reverse -- magnetism -- a conductor 22 and nonmagnetic -- it is possible to form in order of a conductor 21. however, nonmagnetic -- conductors 21 and 31 and magnetism -- membrane formation of conductors 22 and 32 may apply approaches other than ****, for example, plating.

[0043] using the write-in lines 20 and 30 of such a configuration -- MRAM of this operation gestalt - also setting -- the case of the gestalt of the 1st operation -- the same -- the magnetism of the composite constructions, since magnetic flux penetrates in the part of conductors 22 and 32 the magnetism in which the line of magnetic force conventionally distributed over the perimeter of a write-in line has high permeability -- it converges with conductors 22 and 32 -- having -- nonmagnetic -- it concentrates on the part which conductors 21 and 31 have exposed, and comes to generate. Therefore, if the write-in lines 20 and 30 of a composite construction explained with this operation gestalt are used, since a write-in field can be generated more efficiently (when line of magnetic force is distributed over homogeneity) than before, it may come to reverse the magnetization direction of a storage element 10 with the current smaller than before as a result.

[0044] moreover, MRAM of this operation gestalt -- setting -- magnetism -- since conductors 22 and 32 have covered only the field which counters a storage element 10, i.e., the whole surface, the degree which line of magnetic force concentrates compared with the case of the gestalt of the 1st operation is low, but since covering of the both-sides side of the write-in lines 20 and 30 is unnecessary, it excels in the ease on manufacture. that is, the production process of the conventional MRAM -- magnetism -- only by carrying out the two-times addition of the membrane formation step of conductors 22 and 32, it writes in conventionally, reduction of a current can be aimed at, and implementation will become easy very much.

[0045] in addition -- the gestalt of the 1st mentioned above and the 2nd operation -- the both sides of the WORD write-in line 20 and the bit write-in line 30 -- nonmagnetic -- conductors 21 and 31 and magnetism -- although the case where it had the composite construction which consists of conductors 22 and 32 was mentioned as the example and explained, this invention is not limited to this. That is, it writes in, even if it is that case, and reduction of a current is [that at least one side should just have the composite construction] possible.

[0046] moreover -- the gestalt of the 1st and the 2nd operation -- perimeter Mikata of the write-in lines 20 and 30 -- magnetism -- an opposed face with the storage element 10 of the lines 20 and 30 write-in when it covers with conductors 22 and 32 -- magnetism -- although the case where it covered with conductors 22 and 32 was mentioned as the example, respectively and was explained, this invention is not limited to this. for example, the both-sides side of a write-in abbreviation rectangle-like line -- magnetism -- even if it is the case where it covers with conductors 22 and 32 -- the magnetism -- conductors 22 and 32 -- magnetic flux -- penetrating -- nonmagnetic -- since it

concentrates on the part of conductors 21 and 31 and line of magnetic force is generated, reduction of a write-in current can be aimed at.

[0047] Furthermore, although the gestalt of the 1st and the 2nd operation explained the case where a storage element 10 was a thing using a TMR ingredient, and the GMR ingredient was used, of course, it is applicable to a case completely similarly.

[0048]

[Effect of the Invention] it explained above -- as -- the magnetic memory apparatus of this invention -- a write-in line -- nonmagnetic -- a conductor and magnetism -- the case where a current is given to a write-in line by considering as the composite construction which consists of a conductor -- nonmagnetic -- since it concentrates on the part of a conductor and line of magnetic force comes to be generated, the information writing to a storage element is attained with a write-in current smaller than before. Therefore, since reduction of a write-in current can be aimed at without making coercive force of a storage element small, it writes in as a result and implementation of the improvement in dependability by low-power-izing of detailed-izing (densification) of the magnetic memory apparatus by contraction of a line drive circuit etc. and a magnetic memory apparatus and reduction of electron migration fracture of a write-in line etc. becomes easy.

[Translation done.]

*** NOTICES ***

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

TECHNICAL FIELD

[Field of the Invention] This invention relates to the magnetic memory apparatus used as a memory device for memorizing information.

[Translation done.]

* NOTICES *

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

PRIOR ART

[Description of the Prior Art] In recent years, much more high performance-ization of high integration, improvement in the speed, low electrification, etc. is requested from a device called the memory and logic which constitute this with the fast spread of personal small devices, such as information communication equipment, especially personal digital assistant equipment. Especially the high density and large capacity-ization of nonvolatile memory are becoming still more important as a technique in which a miniaturization essentially replaces a difficult hard disk drive unit and a difficult optical disk unit by existence for moving part (for example, a head seeking device and a disk rolling mechanism).

[0003] The flash memory using the semi-conductor as nonvolatile memory, FeRAM (Ferro electric Random Access Memory) using a ferroelectric, etc. are known widely. However, informational drawing speed is the order of mu second, and a flash memory has the fault that it is late compared with volatile memory, such as DRAM (Dynamic Random Access Memory) and SRAM (Static Random Access Memory). On the other hand, the problem that there are few rewritable counts is pointed out in FeRAM.

[0004] The magnetic memory apparatus called MRAM (Magnetic Random Access Memory) is observed as nonvolatile memory which does not have these faults (for example, Wang et al., IEEE Trans.Magn.33 (1997), 4498 reference). MRAM performs information storage using the storage element of a giant magneto-resistance (Giant Magnetoresistive;GMR) mold or a tunnel magneto-resistive effect (Tunnel Magnetoresistive;TMR) mold, and attracts attention increasingly by improvement in a property of a TMR ingredient in recent years especially.

[0005] In detail, in order to record information on the specific component of the elements, it has the WORD write-in line and the bit write-in line which cross the elements in all directions, and while have the storage element of the magneto-resistive effect mold arranged in the shape of a matrix, it consists of MRAM(s) so that information may be alternatively write only in the component locate in the crossover field using an asteroid property (for example, refer to publication number 10 1 116490 official report). Since MRAM of such a configuration has simple structure, high integration is easy, and a rewritable count is size in order for rotation of the magnetic moment in a magneto-resistive effect mold storage element to perform information storage. Furthermore, it is expected that it is very high-speed also about the access time, and it is checked that it can already operate on a nanosecond base.

[Translation done.]

*** NOTICES ***

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

EFFECT OF THE INVENTION

[Effect of the Invention] it explained above -- as -- the magnetic memory apparatus of this invention -- a write-in line -- nonmagnetic -- a conductor and magnetism -- the case where a current is given to a write-in line by considering as the composite construction which consists of a conductor -- nonmagnetic -- since it concentrates on the part of a conductor and line of magnetic force comes to be generated, the information writing to a storage element is attained with a write-in current smaller than before. Therefore, since reduction of a write-in current can be aimed at without making coercive force of a storage element small, it writes in as a result and implementation of the improvement in dependability by low-power-izing of detailed-izing (densification) of the magnetic memory apparatus by contraction of a line drive circuit etc. and a magnetic memory apparatus and reduction of electron migration fracture of a write-in line etc. becomes easy.

[Translation done.]

* NOTICES *

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

TECHNICAL PROBLEM

[Problem(s) to be Solved by the Invention] However, in MRAM, the magnitude of the write-in current at the time of storing information in a storage element poses a problem. That is, although the magnetization direction of a storage element is reversed by the current field which a WORD write-in line and a bit write-in line generate in case information is stored in a storage element, a write-in big current may be then necessary with hindrance, such as detailed-izing (densification) and low-power-izing.

[0007] nonmagnetic [of the shape of a thin film specifically used usually with semi-conductors / MRAM / conventional / line / a WORD write-in line and / bit write-in /, such as Cu (copper) and aluminum (aluminum),] -- although formed only from a conductor, if coercive force tends to write in the storage element of 20Oe(s) when those line breadth is 0.25 micrometers, for example, it is necessary to write in the big current of about 2mA, and to pass on a line furthermore, the case of for example, a write-in line where a cross-section configuration is an abbreviation rectangle -- the thickness -- line breadth and abbreviation -- the current density in that case will become the same with 3.2x10⁶ A/cm², and it will become close to the open-circuit threshold value by electron migration.

[0008] To such the present condition, decreasing a write-in current is also considered by making coercive force of a storage element small, for example. However, when coercive force of a storage element is made small, the magnetization direction in a storage element is reversed with the magnetic turbulence from the outside, and there is a possibility of causing the dependability fall as a memory device.

[0009] Then, even if this invention does not make coercive force of a storage element small, it aims at offering the magnetic memory apparatus whose information storage in a write-in current smaller than before becomes possible.

[Translation done.]

* NOTICES *

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

MEANS

[Means for Solving the Problem] the magnetic memory apparatus constituted so that the magnetization direction of said storage element may reverse by the current field which was allotted by this invention having been thought out in order to attain the above-mentioned purpose, and approaching the storage element of a magneto-resistive effect mold, and this storage element, and which writes in, and is equipped with a line and said write-in line generates -- setting -- said write-in line -- nonmagnetic -- magnetism with a conductor and high permeability -- it is characterized by to have the composite construction which consists of a conductor.

[0011] according to the magnetic memory apparatus of the above-mentioned configuration -- the magnetism of the composite constructions of a write-in line -- the condition of having been distributed over the perimeter at homogeneity when the current was given to the write-in line, since magnetic flux penetrated in the part of a conductor -- line of magnetic force -- not generating -- magnetism -- nonmagnetic [which is not a conductor] -- it concentrates on the part of a conductor and line of magnetic force is generated. Therefore, if it is made to reverse the magnetization direction of a storage element with the concentrated line of magnetic force, the magnetization direction can be reversed with a current smaller than the case where line of magnetic force is distributed over homogeneity.

[0012]

[Embodiment of the Invention] Hereafter, the magnetic memory apparatus which starts this invention based on a drawing is explained.

[0013] [Outline of a magnetic memory apparatus] The outline configuration of the magnetic whole memory apparatus concerning this invention is explained first. Drawing 1 is the mimetic diagram showing the fundamental example of a configuration of the magnetic memory apparatus called MRAM. MRAM is equipped with the storage element 10 of two or more magneto-resistive effect molds arranged in the shape of a matrix. Furthermore, the WORD write-in line 20 and the bit write-in line 30 which cross mutually are formed so that each storage element 10 group may be crossed in all directions, so that it may correspond to each of the line on which these storage elements 10 were arranged, and a train. And each is arranged so that each storage element 10 may be in the condition inserted into the WORD write-in line 20 and the bit write-in line 30 from the upper and lower sides and it may be located in these crossover fields.

[0014] Drawing 2 is the mimetic diagram showing the outline configuration of MRAM in a detail further, although it is allotted in MRAM so that the WORD write-in line 20 and the bit write-in line 30 (only henceforth [these are named generically and] "a write-in line") may cross storage element 10 group in all directions -- the crossover field of the lines 20 and 30 write-in [these] -- a storage element 10 -- in addition, the field-effect transistor 40 which connects with each storage element 10 according to an individual is formed. And corresponding to the field-effect transistor 40 of each train, the sense amplifier 52 linked to a sense line 51 and this is formed, and the information memorized by these at the storage element 10 is detected.

[0015] Then, the configuration of each storage element part in MRAM of such a configuration is

explained. Drawing 3 is the mimetic diagram showing an example of the cross-section configuration of a single storage element part. In each storage element part, the field-effect transistor 40 which consists of the gate field 42, a source field 43, and a drain field 44 is arranged on the semi-conductor substrate 41, and the WORD write-in line 20, the storage element 10, and the bit write-in line 30 are further arranged in the upper part in order. The storage element 10 is arranged at the crossing of the WORD write-in line 20 and the bit write-in line 30 so that it may be inserted into these write-in lines 20 and 30 from the upper and lower sides, so that clearly also from this.

[0016] Here, the configuration of storage element 10 the very thing is explained. Although there are a thing using a GMR ingredient and a thing using a TMR ingredient as a storage element 10 in MRAM, a TMR type thing is mentioned as an example and explained here.

[0017] Drawing 4 is the mimetic diagram showing an example of the cross-section configuration of the magneto-resistive effect film used as a TMR type storage element. With the TMR type storage element 10, it consists of the magnetic substance, such as nickel (nickel), Fe (iron), Co(es) (cobalt), or these alloys, for example, and has the information storage layer 11 which the magnetization direction rotates comparatively easily, and information is written in by changing the magnetization direction of the information storage layer 11 by the current field which the write-in lines 20 and 30 generate (record).

[0018] Under the information storage layer 11, it has the tunnel barrier layer 12 by the insulator which consists of an oxidizing zone or nitrated cases, such as aluminum (aluminum), Mg (magnesium), and Si (silicon), etc., and while cutting magnetic association with the information storage layer 11 and the magnetization fixed bed 13 mentioned later, the role for passing tunnel current is borne.

[0019] Under the tunnel barrier layer 12, it has the magnetization fixed bed 13. The magnetization fixed bed 13 consists of two magnetic layers of first magnetization fixed-bed 13a and second magnetization fixed-bed 13b. And between two magnetic layers 13a and 13b, the conductor layer 14 which these magnetic layers 13a and 13b combine in antiferromagnetism is arranged. As an ingredient of this conductor layer 14, Ru (ruthenium), Cu (copper), Cr (chromium), Au(gold), Ag (silver), etc. can be used, for example.

[0020] Moreover, second magnetization fixed-bed 13b is prepared so that the lower part side may touch the antiferromagnetic substance 15, and second magnetization fixed-bed 13b will have the magnetic anisotropy of a strong one direction by the exchange interaction committed among these layers. As an ingredient of the antiferromagnetic substance 15, Mn (manganese) alloy, Co(es), nickel oxides, etc., such as Fe, nickel, Pt (platinum), Ir (iridium), and Rh (rhodium), can be used, for example.

[0021] Under the antiferromagnetic substance 15, it has the duplex substrate layer 16 which consists of Co and Si.

[0022] Thus, in the storage element 10 of the constituted TMR type, the tunnel current change by the magneto-resistive effect will be detected, and information will be read. However, it will depend for the effectiveness in the relative magnetization direction of the information storage layer 11 and the magnetization fixed bed 13.

[0023] In addition, each class (conductor a magnetic film and film) 11, 13-16 mentioned above is mainly formed by the well-known sputtering method, and should just form the tunnel barrier layer 12 by oxidizing or nitriding the metal membrane formed by sputtering.

[0024] In MRAM equipped with the storage element 10 above TMR type, since the storage element is arranged to the crossover field of the WORD write-in line 20 and the bit write-in line 30, information is alternatively written in each storage element 10 by using these two write-in lines 20 and 30 using an asteroid flux reversal property.

[0025] At this time, the synthetic magnetization in the single storage element 10 is decided by vector composition with the field HEA of easy shaft orientations and the field HHA of difficult shaft orientations which were impressed to it. The write-in current which flows the bit write-in line 30 impresses the field HEA of easy shaft orientations to a storage element 10, and the current which

flows the WORD write-in line 20 impresses the field HHA of difficult shaft orientations to a storage element 10.

[0026] Drawing 5 is the asteroid Fig. showing an example of a field response of the storage element in MRAM. The asteroid curve in drawing shows the reversal threshold of the magnetization direction of the information storage layer 11 by Field HEA and Field HHA which were impressed. That is, generating of the synthetic magnetic field vector equivalent to the exterior of an asteroid curve produces field reversal in a storage element 10. However, the synthetic magnetic field vector inside an asteroid does not reverse the field of a storage element 10 from one side of the current bistability condition. Moreover, the storage element 10 located in addition to the crossing of the WORD write-in line 20 which is passing the current, and the bit write-in line 30 is also received. When the magnitude of the field is beyond the one direction reversal field HK, in order to impress the field which each write-in line 20 and 30 generates independently, and to also reverse the magnetization direction of storage elements 10 other than a crossover field, Only when a synthetic field is equivalent to the exterior (shadow part in drawing) of an asteroid curve also from this, the information writing to the selected storage element 10 is attained.

[0027] [Gestalt of the 1st operation] Next, the focus of MRAM (magnetic memory apparatus) in the gestalt of operation of the 1st of this invention is explained. Drawing 6 is the mimetic diagram showing the configuration of the characteristic important section of an example of the magnetic memory apparatus concerning this invention.

[0028] nonmagnetic [MRAM / conventional / in a WORD write-in line and a bit write-in line /, such as Cu and aluminum,] generally -- it is formed only from the conductor.

[0029] on the other hand, nonmagnetic [which each write-in lines 20 and 30 which, as for MRAM explained with this operation gestalt, sandwich a storage element 10 from the upper and lower sides as shown in drawing 6 all become from conductive matter, such as Cu, aluminum, or these alloys,] - conductors 21 and 31 and magnetism with high permeability -- conductors 22 and 32 -- since -- it has the becoming composite construction.

[0030] magnetism -- what is necessary is just to use the alloy which makes nickel, Fe, Co, or these a principal component, for example as an ingredient of conductors 22 and 32 It is possible to specifically use the nickel-Fe alloy (iron nickel alloy) called a permalloy.

[0031] Moreover, as for each write-in lines 20 and 30, the cross section is formed for all in the shape of an abbreviation rectangle, and the magnetism of an abbreviation U shape the third page except the field by the side of a storage element 10 -- it covers to conductors 22 and 32 -- having -- **** -- the field by the side of a storage element 10 -- nonmagnetic -- conductors 21 and 31 are exposed. therefore -- each write-in line 20 and 30 comrades -- nonmagnetic -- the exposure of conductors 21 and 31 -- facing each other -- **** -- moreover, magnetism -- it is allotted so that the part of conductors 22 and 32 may become symmetrical mutually. furthermore, each write-in lines 20 and 30 -- setting -- nonmagnetic -- the cross-section width of face (refer to the inside A of drawing and B) of the part exposed to the storage element 10 side of conductors 21 and 31 is formed in the magnitude more than the component width of face (refer to the inside a of drawing, and b) of a storage element 10.

[0032] What is necessary is just to form them in it, as each above write-in lines 20 and 30 are described below. the bit write-in line 30 located above a storage element 10 -- the former -- the same -- nonmagnetic -- plating after forming the part of a conductor 31 etc. -- magnetism -- it is possible to form by forming the part of a conductor 32. plating after forming a trench (grooving) into a membrane formation process on the other hand, for example about the WORD write-in line 20 located under the storage element 10 etc. -- the pars basilaris ossis occipitalis and lateral portion of the trench -- magnetism -- a conductor 22 -- forming membranes -- further -- the trench -- nonmagnetic -- it is possible to form by burying with a conductor 21.

[0033] MRAM [in / by using the write-in lines 20 and 30 of such a configuration / this operation gestalt] -- the magnetism of the composite constructions -- the magnetism in which the line of magnetic force conventionally distributed over the perimeter of a write-in line has high permeability

since magnetic flux penetrates in the part of conductors 22 and 32 -- it converges with conductors 22 and 32 -- having -- nonmagnetic -- it concentrates on the part which conductors 21 and 31 have exposed, i.e., the part of a storage element 10, and comes to generate.

[0034] Drawing 7 is the explanatory view showing the example of the simulation result of the generating line of magnetic force in write-in line 1 duty. it is shown in drawing 7 (a) -- as -- abbreviation rectangle-like perimeter Mikata -- magnetism -- the condition of having been distributed over the perimeter at homogeneity even if it gave the write-in current when it covered with conductors 22 and 32 -- line of magnetic force -- not generating -- the magnetism -- magnetic-flux transparency with conductors 22 and 32 -- nonmagnetic -- it turns out that it concentrates on the part of conductors 21 and 31, and line of magnetic force is generated. if the current which is 1mA is specifically passed when the width of face and thickness of the write-in lines 20 and 30 are 0.25 micrometers, respectively according to numerical simulation -- nonmagnetic -- the magnitude of the field generated into the central part of the storage element 10 facing conductors 21 and 31 serves as about 15 Oe(s).

[0035] on the other hand, it is shown in drawing 7 (b) -- as -- nonmagnetic -- since line of magnetic force is distributed over the perimeter at homogeneity when it writes in only with a conductor and a line is constituted, even if it passes a 1mA current on the write-in line of width of face of 0.25 micrometers, and thickness, in the central part of a storage element 10, only the field of the magnitude of about 5 Oe extent is acquired.

[0036] Therefore, if the write-in lines 20 and 30 of a composite construction explained with this operation gestalt are used, since a write-in field can be generated more efficiently (when line of magnetic force is distributed over homogeneity) than before, it may come to reverse the magnetization direction of a storage element 10 with the current smaller than before as a result.

[0037] the magnetism covered on the write-in lines 20 and 30 in order to acquire such effectiveness efficiently -- it is desirable to make the permeability of conductors 22 and 32 or more into ten in general. moreover, magnetism -- as for the covering thickness of conductors 22 and 32, it is checked that the effectiveness of 0.01 micrometers or more, then the increment in a generating field is acquired.

[0038] moreover, abbreviation rectangle-like perimeter Mikata -- magnetism -- the magnetism of an abbreviation U shape when it covers with conductors 22 and 32 -- much line of magnetic force focuses on an inside [points / of conductors 22 and 32 / both] part (nonmagnetic part of conductors 21 and 31). therefore, nonmagnetic -- if the cross-section width of face A and B of conductors 21 and 31 is formed in the magnitude more than the component width of face a and b of a storage element 10 -- magnetism -- since the information storage layer 11 will be arranged in the form inserted into both the point rather than spacing of both the points of conductors 22 and 32 by the width of face of the information storage layer 11 of a storage element 10 becoming short, the line of magnetic force generated intensively can be efficiently impressed to the information storage layer 11.

[0039] [Gestalt of the 2nd operation] Next, the focus of MRAM (magnetic memory apparatus) in the gestalt of operation of the 2nd of this invention is explained. Drawing 8 is the mimetic diagram showing the configuration of the characteristic important section of other examples of the magnetic memory apparatus concerning this invention.

[0040] MRAM explained with this operation gestalt -- also setting -- the case of the gestalt of the 1st operation -- the same -- each write-in lines 20 and 30 -- nonmagnetic -- conductors 21 and 31 and magnetism -- it has the composite construction which consists of conductors 22 and 32. Moreover, as for each write-in lines 20 and 30, the cross section is formed for all in the shape of an abbreviation rectangle.

[0041] however, the field which counters the field by the side of the storage element 10 of each write-in lines 20 and 30 in MRAM of this operation gestalt unlike the case of the gestalt of the 1st operation as shown in drawing 8 -- magnetism -- it is covered by conductors 22 and 32. therefore, the both-sides side which stands in a row in the field by the side of a storage element 10, and this --

each -- nonmagnetic -- conductors 21 and 31 are exposed.

[0042] What is necessary is just to form them in it, as each above write-in lines 20 and 30 are described below. nonmagnetic [which consists of Cu, aluminum, or these alloys, for example about the bit write-in line 30 located above a storage element 10] -- the magnetism which forms a conductor 31 with a sputtering system or CVD (Chemical Vapor Deposition) equipment, and subsequently consists of a permalloy with a sputtering system -- a conductor 32 is formed and it is possible to form by considering as a desired pattern by ion milling or reactive ion etching after that. the WORD write-in line 20 located under the storage element 10 on the other hand -- the bit write-in line 30 -- reverse -- magnetism -- a conductor 22 and nonmagnetic -- it is possible to form in order of a conductor 21. however, nonmagnetic -- conductors 21 and 31 and magnetism -- membrane formation of conductors 22 and 32 may apply approaches other than ****, for example, plating.

[0043] using the write-in lines 20 and 30 of such a configuration -- MRAM of this operation gestalt - - also setting -- the case of the gestalt of the 1st operation -- the same -- the magnetism of the composite constructions, since magnetic flux penetrates in the part of conductors 22 and 32 the magnetism in which the line of magnetic force conventionally distributed over the perimeter of a write-in line has high permeability -- it converges with conductors 22 and 32 -- having -- nonmagnetic -- it concentrates on the part which conductors 21 and 31 have exposed, and comes to generate. Therefore, if the write-in lines 20 and 30 of a composite construction explained with this operation gestalt are used, since a write-in field can be generated more efficiently (when line of magnetic force is distributed over homogeneity) than before, it may come to reverse the magnetization direction of a storage element 10 with the current smaller than before as a result.

[0044] moreover, MRAM of this operation gestalt -- setting -- magnetism -- since conductors 22 and 32 have covered only the field which counters a storage element 10, i.e., the whole surface, the degree which line of magnetic force concentrates compared with the case of the gestalt of the 1st operation is low, but since covering of the both-sides side of the write-in lines 20 and 30 is unnecessary, it excels in the ease on manufacture. that is, the production process of the conventional MRAM -- magnetism -- only by carrying out the two-times addition of the membrane formation step of conductors 22 and 32, it writes in conventionally, reduction of a current can be aimed at, and implementation will become easy very much.

[0045] in addition -- the gestalt of the 1st mentioned above and the 2nd operation -- the both sides of the WORD write-in line 20 and the bit write-in line 30 -- nonmagnetic -- conductors 21 and 31 and magnetism -- although the case where it had the composite construction which consists of conductors 22 and 32 was mentioned as the example and explained, this invention is not limited to this. That is, it writes in, even if it is that case, and reduction of a current is [that at least one side should just have the composite construction] possible.

[0046] moreover -- the gestalt of the 1st and the 2nd operation -- perimeter Mikata of the write-in lines 20 and 30 -- magnetism -- an opposed face with the storage element 10 of the lines 20 and 30 write-in when it covers with conductors 22 and 32 -- magnetism -- although the case where it covered with conductors 22 and 32 was mentioned as the example, respectively and was explained, this invention is not limited to this. for example, the both-sides side of a write-in abbreviation rectangle-like line -- magnetism -- even if it is the case where it covers with conductors 22 and 32 -- the magnetism -- conductors 22 and 32 -- magnetic flux -- penetrating -- nonmagnetic -- since it concentrates on the part of conductors 21 and 31 and line of magnetic force is generated, reduction of a write-in current can be aimed at.

[0047] Furthermore, although the gestalt of the 1st and the 2nd operation explained the case where a storage element 10 was a thing using a TMR ingredient, and the GMR ingredient was used, of course, it is applicable to a case completely similarly.

[Translation done.]

*** NOTICES ***

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DESCRIPTION OF DRAWINGS

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] It is the mimetic diagram showing the fundamental example of a configuration of a magnetic memory apparatus.

[Drawing 2] It is the mimetic diagram showing an example of the outline configuration of a magnetic memory apparatus in a detail.

[Drawing 3] It is the mimetic diagram showing an example of the cross-section configuration of the single storage element part which constitutes a magnetic memory apparatus.

[Drawing 4] It is the mimetic diagram showing an example of the cross-section configuration of the magneto-resistive effect film used as a storage element of a tunnel magneto-resistive effect mold.

[Drawing 5] It is the asteroid Fig. showing an example of a field response of the storage element in a magnetic memory apparatus.

[Drawing 6] It is the mimetic diagram showing the configuration of the characteristic important section of an example of the magnetic memory apparatus concerning this invention.

[Drawing 7] It is the explanatory view showing the example of the simulation result of the generating line of magnetic force in write-in line 1 duty, and drawing showing the simulation result which (a) requires for this invention, and (b) are drawings showing the conventional simulation result.

[Drawing 8] It is the mimetic diagram showing the configuration of the characteristic important section of other examples of the magnetic memory apparatus concerning this invention.

[Description of Notations]

10 -- a storage element, a 20 -- WORD write-in line, and 21 -- nonmagnetic -- a conductor and 22 -- magnetism -- a conductor, a 30 -- bit write-in line, and 31 -- nonmagnetic -- a conductor and 32 -- magnetism -- a conductor

[Translation done.]

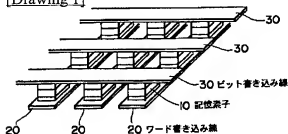
* NOTICES *

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

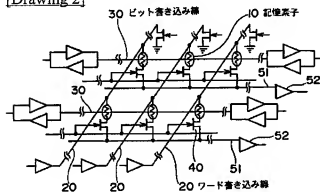
- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DRAWINGS

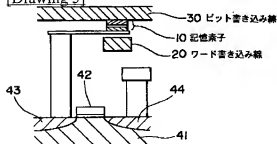
[Drawing 1]



[Drawing 2]



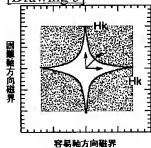
[Drawing 3]



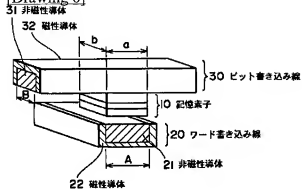
[Drawing 4]



[Drawing 5]

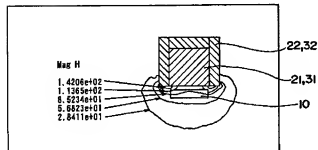


[Drawing 6]

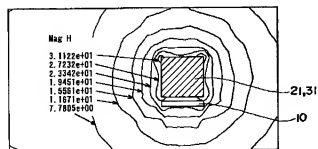


[Drawing 7]

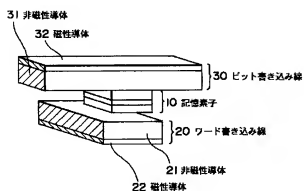
(a)



(b)



[Drawing 8]



[Translation done.]